

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響による 専門医認定・更新・認定施設要件に関する業績の扱いに関して

2020年7月20日

一般社団法人 日本形成外科学会

理事長 清川 兼輔

専門医認定委員会 委員長 寺師 浩人	専門医生涯教育委員会 委員長 上田 晃一	認定施設認定委員会 委員長 亀井 譲
-----------------------	-------------------------	-----------------------

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、第63回日本形成外科学会総会・学術集会延期をはじめ各地方会や関連学会においても中止あるいは延期が相次いでおり、日程変更あるいは各地域や勤務機関等による外出自粛要請などでこれらの学会等にご参加いただけず、表題の件に関する業績が不足する場合があります。

日本専門医機構からは

【各学会での柔軟な対応を依頼するが、やむを得ない状況を除き、症例数や実績に関する安易な緩和策は講じないでほしい】

といった方針が各領域へ通達されました。

それに従い、現状において日本形成外科学会としては以下の方針で対応をさせていただくことをお知らせいたします。

<専門医認定審査>

原則特別な緩和措置は設けない

理由：専門医申請に用いる症例に関しては4年という十分な準備期間があり、今回の件に関して大きな影響を受けることは少ないと予想されるため

<専門医更新審査>

原則特別な緩和措置は設けない

理由：上記専門医認定審査と同様。今回の件での影響が大きい場合、専門医更新の留保制度の利用も可能とする

<認定施設更新（申請）審査>

原則特別な緩和措置は設けないが、COVID-19による影響が大きい場合要望書の提出等によって柔軟に対応予定

理由：上記と異なり単年ごとの更新審査で本件に関する影響が強いことが想定されるため

会員の先生方におかれましては多々ご心配な点がおありかと存じますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：日本形成外科学会事務局

Tel：03-5287-6773

E-mail：jsprs-office01@shunkosha.com